



市川家 だより

ICHIKAWAKE
DAYORI

Vol.8
2026年4月

端午の節句
 古代中国では邪気を払うため菖蒲湯に入ったり、菖蒲を入れたお酒を飲んだりしたことから菖蒲の節句とも呼ばれていました。この「しょうぶ」という言葉が「尚武」「武道を重んじる」ということになり、鎌倉時代頃武家の間で大切にされるようになり、その後武家の跡取りである男子の誕生のお祝い、健やかな成長を祈る日になっていきます。江戸時代になると武家の男子の成長を願うことから武者人形、鎧兜を飾るようになり、この風習が民間に広まって現在の端午の節句になっていきました。しかし、明治政府により節句行事が廃止され、一時期衰えたこともありましたが、明治30年代ごろになると「元のように行われるようになりまし



市川家だより第8号
 令和8年4月1日発行
旧市川家住宅
 470-0123
 愛知県日進市野方町東島384番地
 Tel.0561-78-0855
 開館時間:9:00~17:00
 観覧料:無料
 休館日:月曜日(祝日開館)、12月28日~1月4日



木曾馬

って知ってるかい?

日本には弥生時代~古墳時代頃に朝鮮半島を経由して馬が入ってきました。これらを競馬などで活躍する西洋種のサラブレッドなどと区別して在来馬といひます。木曾馬は使役馬として利用されました。市川藤蔵家5代目当主であった、市川松三郎が長野県根羽村辺りで買ってきた馬も木曾馬でした。



ココ、なんの部屋?

市川家スタッフおすすめスポット

庭園

江戸時代、尾張藩の役人が市川家へ入る際には、庭からザシキへ入っていました。その際に使ったであろう飛び石や沓脱石がそのまま残っています。大きい石を運ぶのは大変なので、市川家が庄屋として、大きな力を持っていたことが伺えます。今では憩いの場になっており、季節ごとに表情が変わるので、毎日新しい発見がありますよ。6月ごろにはくちなしの花が咲き、ほのかな甘い香りが漂ってきます。秋になるとドウダンツツジが赤く色づいて、鮮やかに紅葉します。



石の上は転びやすいから歩くときは気をつけるよ



縁側でゆつくりお茶でも飲みたいね



展示品紹介

鐘馗の掛け軸



端午の節句で鎧兜の五月人形とともに飾られることが多い鐘馗は、元は中国の道教の神様です。疱瘡除けや学業成就の効があるとされ、当館のように掛け軸で飾ったり、近畿・中部地方では屋根の上に像が飾られます。このような風習は江戸時代末ごろから始まり、徐々に全国に広がっていったとされます。



屋根の上の鐘馗像▶

端午の節句

4月

5月

飯田街道展

夏の生活

夏の彩り

七夕

4.11(土)～5.10(日)

節句展示
端午の節句

古代中国で、厄除けの行事としてとり行われてきた端午の節句。今では男の子の成長を願う日として知られています。旧市川家住宅では五月人形、鎧兜、さらには鯉のぼりを飾ってお待ちしております

mini
ワークショップ

こいのぼりしおりを作ろう!

簡単な工作でこいのぼりのしおりを作ろう!
材料がなくなり次第終了。



5.24(日)

季節催事
おんなぎだゆう
古民家で女義太夫

竹本京之助さん、鶴澤津賀花さんをお招きして女義太夫の会を開催します。市川家の空間で、時代を越えて受け継がれる義太夫節の響きに、ぜひ一度ふれてみませんか。午前の部:11時～、午後の部:14時～ 各1時間。5/1(金)～座席の予約開始。立ち見は申込み不要。詳しくはHP・チラシで。



ぎだゆう
義太夫
つてなに?

人形浄瑠璃や歌舞伎の舞台上、太夫と三味線により物語を情感豊かに表現する芸能です。江戸時代に大阪で生まれ、竹本義太夫の語りが大きな人気を博し、全国へ広まりました。明治時代には東京で「娘義太夫」の大ブームが起こり、夏目漱石をはじめ多くの文豪に愛されました。



イベントは予告なく変更することがあります。最新情報はお気軽にお問合せください。エアコン・飲料の販売等はありません。適切な装備でお越しください。

5.30(土)～6.21(日)

昔の暮らし展示
飯田街道展

旧市川家住宅の前を通る飯田街道は名古屋城下を起点とし、八事、平針、足助、根羽村近辺を通り、長野県飯田へ至るものが主とされています。日進の人々の生活にも関わりのあった古道について紹介します



5.10(日)

母の日イベント
お母さんの写真を撮ろう

いつも家族のためにがんばるお母さん。たまにはお母さんを主役にして市川家で写真を撮りませんか? 成人女性用の着物の貸出・着付けを無料でいたします。カメラはご持参ください。ヘアセットはできません。4月21日(火)10:00～ 申込開始。先着3名。詳しくは4/1(水)～ホームページで。



昔の暮らし展示
夏の生活

6.27(土)～7.26(日)

季節催事
夏の彩り

電気がない時代、人々はどのようにして暑い夏を過ごしたのでしょうか。自由に入れる蚊帳などを展示し、かつての夏の雰囲気再現します。

古民家をかざぐるまや風鈴などで鮮やかに飾り付けます。初夏の風景や音を楽しもう! 竹水鉄砲遊びや無料で着用できる浴衣もあります。



mini
ワークショップ

風鈴に絵をかこう!

ガラスの風鈴にマジックで好きな絵をかこう!
材料がなくなり次第終了。

制作中



5.30(土) 10時～14時30分

季節催事
木曾馬体験

市川家の広場に木曾馬がやってきます! 木曾馬に触ったり一緒に写真を撮ったりできますよ(予約不要)。小中学生は背中に乗って広場を一周することも(要予約 4/25(土)～予約開始)! 詳しくは市川家のホームページをチェック!



「展示 長野県木曾保健所4第39-06001265号 木曾馬の里・木曾馬乗馬センター」

6.27(土)～7.7(火)

年中行事
七夕

古民家の土間などに七夕飾りを設置します。自分で作った笹飾りはお持ち帰りいただけます。

mini
ワークショップ

七夕かざりを作ろう!

6.21(日)～7.7(火)

短冊もあるよ! 材料がなくなり次第終了。

